



2015年2月9日

各 位

会 社 名 日立金属株式会社
代 表 者 名 執行役会長 小西 和幸
(コード番号 5486 東証第一部)
問 合 せ 先 コミュニケーション室長 釜谷 和嗣
(TEL. 03-5765-4075)

中国・磁石メーカーと合弁会社設立に向けて基本合意書を締結
中国市場におけるネオジム磁石の現地生産を展開、事業規模の拡大をめざす

日立金属株式会社（以下、日立金属）は、このたび、ネオジム磁石事業のグローバルな中長期的成長を目的として、中国の磁石メーカー 北京中科三環高技術股份有限公司（以下、中科三環）と、ネオジム磁石の製造・販売における合弁会社の設立に向けて基本合意書を締結しました。以下のとおり、お知らせいたします。

記

1. 合弁会社設立検討の背景

日立金属は、世界最高レベルの磁力を有するネオジム磁石NEOMAX®を軸に、自動車分野をはじめ、IT・家電分野、産業機械分野、医療・環境・エネルギー分野など、最終製品の小型・軽量化、高効率・省エネルギー化、環境性能向上に欠かせない材料として、高性能磁石を幅広く供給しています。

中科三環は、中国におけるネオジム磁石のトップメーカーです。日立金属は同社と古くからライセンス契約を結んでおり、高い技術力と供給実績を基に、中国・アジアのみならず、欧米市場への展開も図っています。

今後、世界の各国・各地域で環境規制が強化される中、ネオジム磁石の需要は、中国を中心としたグローバル市場において、ますます拡大していくことが見込まれています。特に中国は、成長性が高いことに加え、原材料の調達においても重要な位置づけとなる市場です。

ネオジム磁石事業における中長期的成長を実現していくためには、中国における現地生産体制を確立するとともに、中国を含めたグローバル市場への拡販を進め、事業規模の拡大を図っていくことが必要と考え、合弁会社設立に向けた基本合意書を締結したものです。

2. 合弁会社設立検討の目的

合弁会社設立により、日立金属は、中国におけるネオジム磁石事業の原材料調達から製造、販売体制を整備し、グローバル市場における競争力を強化することで、事業規模の拡大をめざします。

中科三環は、両社の優れた資産を活かした事業展開により、中国における磁石トップメーカーとしての基盤を強固なものとするのが可能となります。

3. 合弁会社の方向性

合弁会社の出資比率は、日立金属が過半とすることで検討を進めてまいります。中国市場において、ネオジム磁石における、原材料調達から製造、販売までの一貫生産体制を担う位置づけとなります。

また、合弁会社の生産能力につきましては、生産開始当初年間2,000トンを考えており、市場の成長に合わせ増強を行う予定です。

4. 今後のスケジュール

今後両社において具体的な内容につき協議を行い、2015年5月を目標として最終的な決定に至るよう、検討を進めてまいります。

5. 両社概要

① 日立金属株式会社

(1) 名称	日立金属株式会社
(2) 所在地	東京都港区芝浦一丁目2番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表執行役 執行役会長 小西 和幸
(4) 事業内容	高級金属製品、磁性材料、高級機能部品、電線材料の製造と販売
(5) 設立年月	1956年4月
(6) 資本金	26,284百万円(2014年3月末現在)
(7) 売上高	8,080億円(2014年3月期実績)
(8) 営業利益	595億円(2014年3月期実績)
(9) 社員数	26,850人(2014年3月末現在)

② 北京中科三環高技術股份有限公司

(1) 名称	北京中科三環高技術股份有限公司
(2) 所在地	中国 北京市海淀区中関村東路66号甲1号楼27層
(3) 代表者の役職・氏名	董事長 王震西
(4) 事業内容	ネオジム磁石およびその他新材料、応用製品の研究開発、製造および販売
(5) 設立年月	1999年7月
(6) 資本金	1,065.2百萬元(2013年12月末現在)
(7) 売上高	36.39億元(2013年12月期実績)
(8) 営業利益	3.41億元(2013年12月期実績)
(9) 社員数	5,167人(2013年12月末現在)

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

(報道機関からのお問い合わせ)

日立金属株式会社 コミュニケーション室

TEL 03-5765-4075

(お客様からのお問い合わせ)

日立金属株式会社 磁性材料カンパニー企画部 担当 河合 TEL 03-5765-4176